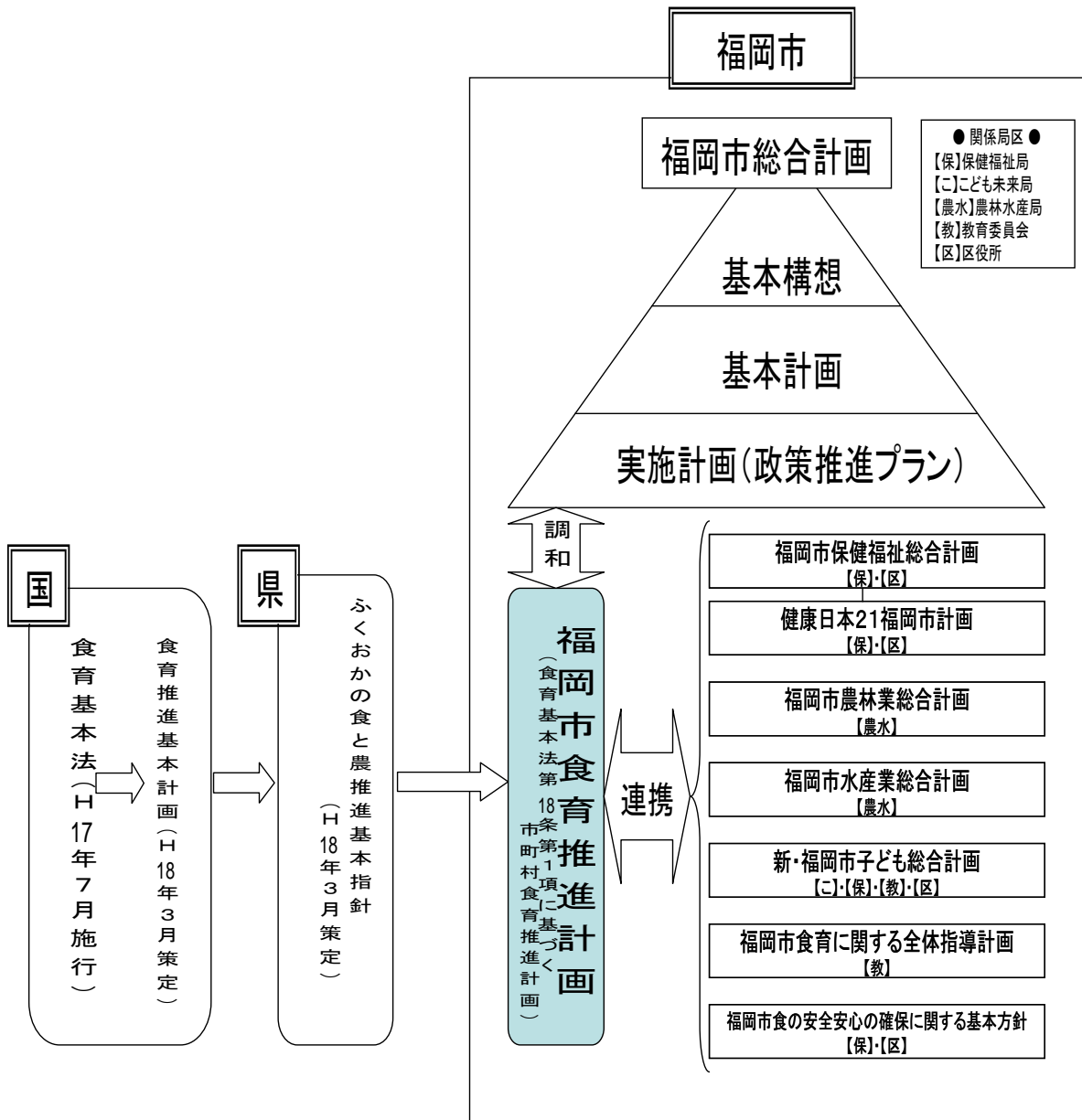


<※パフ・コメ前>

「第2次 福岡市食育推進計画」(案) について

平成19年3月に策定した「福岡市食育推進計画」は、食育基本法第18条第1項に基づく市町村食育推進計画であり、計画期間は平成18年度から平成22年度までの5年間としていたが、今年度で計画期間が終了することから、計画の成果と課題を踏まえ、「第2次 福岡市食育推進計画」を策定するもの。

〔福岡市食育推進計画の位置づけ〕



1. 「第2次 福岡市食育推進計画」(案)の基本的な考え方

(1) 福岡市食育推進計画の評価と今後の課題

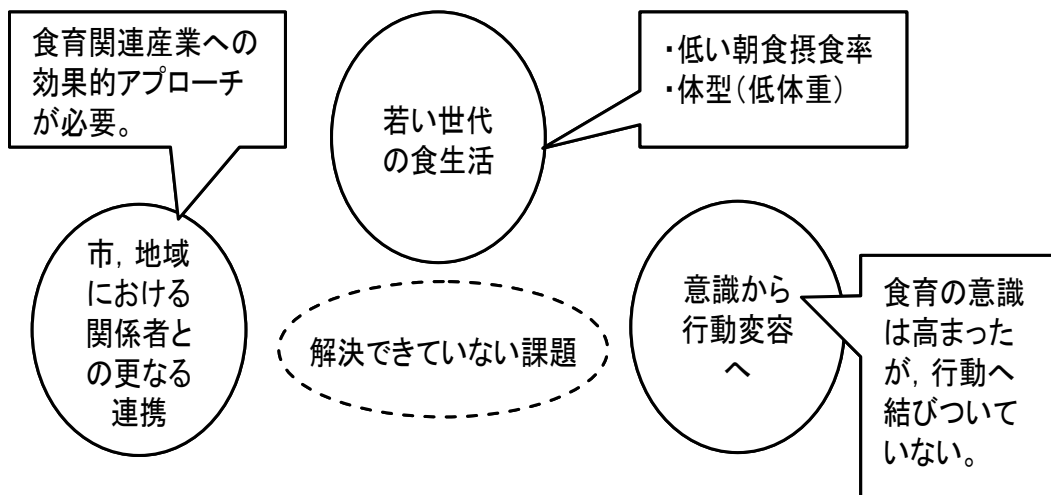
① 推進状況の評価

福岡市食育推進会議（委員28名で構成）において、食育の推進状況について毎年評価。

② これまでの成果

- 「福岡市食育推進計画」の下、食育は着実に推進。
- ・計画の成果目標指標は改善しているものがほとんど。
 - ・食育に関心のある市民の割合は目標を上回った。

③ 今後の課題



(2) 第2次計画の基本的な考え方（計画期間：平成23年度～平成27年度）

- ◎食育が着実に推進している現行の計画を基本的に踏襲する。
- ◎課題として浮かび上がった部分についてはより積極的に施策に盛り込む。

< 第2次計画の目標設定等 >

22年度⇒27年度

- ①食育を実践している市民の割合……………65.2%⇒80%
- ②福岡市栄養成分表示の店事業の協力店舗数……………140店⇒300店
- ③朝食を毎日食べる若い男性（20歳代）の割合……………42.6%⇒70%

2. 今後のスケジュール

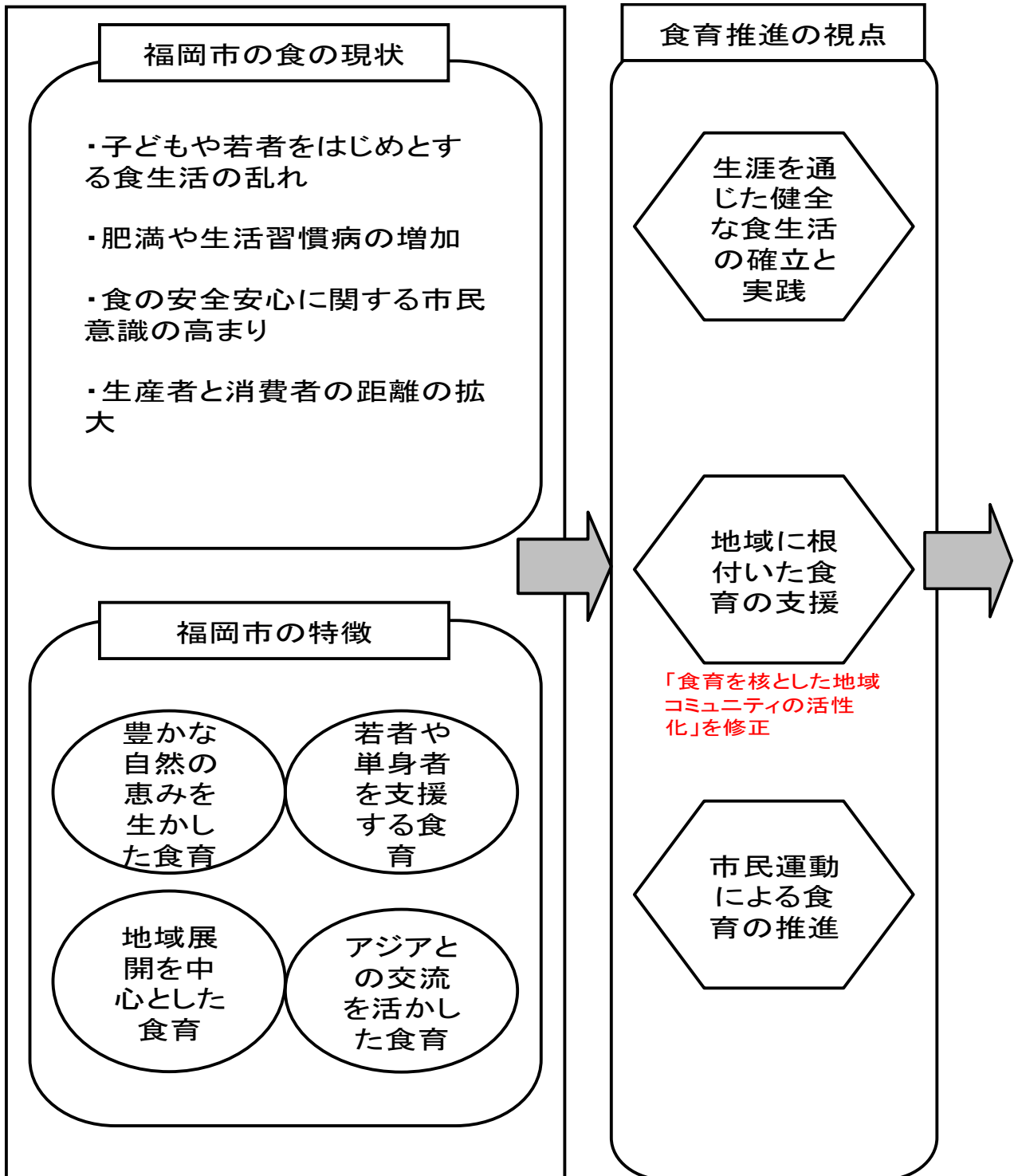
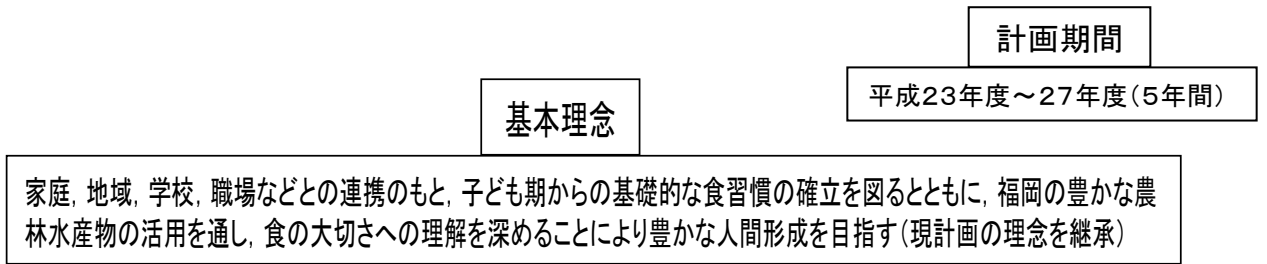
平成23年5月2日～5月31日 パブリックコメント

平成23年8月17日 福岡市食育推進会議

（パブリックコメントを受けて「第2次 福岡市食育推進計画」(案)のとりまとめ）

平成23年8月下旬 「第2次 福岡市食育推進計画」策定→ 9月 公表

3. 「第2次 福岡市食育推進計画」(案)の施策体系




新 : 新たな取組
充 : 充実強化する取組





4. 「第2次 福岡市食育推進計画」(案) の成果指標

項 目		計画策定時 (18年度) 初期値	現状値 (21年度)	目標値 (27年度)	
朝食を毎日食べる人の割合	幼 児	82.9%	89.6%	100%	
	小学生	81.2%	*91.1%	100%	
	中学生	77.9%	*86.6%	100%	
	高校生	73.6%	*77.2%	100%	
	男性	20歳代	31.2%	42.6%	70%
		30歳代	50.6%	59.3%	70%
	女性	20歳代	49.6%	63.6%	90%
		30歳代	70.4%	79.7%	90%
体型	肥満 ※BMI≥25	男性 30～50歳代	33.2%	30.2%	15%以下
		女性 40歳以上	20.5%	15.6%	15%以下
	低体重(やせ) ※BMI<18.5	女性 18～20歳代	29.2%	31.5%	15%以下
メタボリック症候群を認知している市民の割合		30～64歳代	85.4%	93.9%	100%
食育に関心がある市民の割合			77.6%	92.6%	90%
食育を実践している市民の割合		20歳以上	-	65.2%	80%
食事バランスガイド等の指標を参考に食生活を送っている人		20歳以上	-	57.0%	60%
野菜を毎食食べる市民の割合		20歳以上	-	-	50%
福岡市栄養成分表示の店事業の協力店舗数 (福岡市健康・食育サポート店を含む)			-	*140店	300店
食生活改善推進員数				*1,034人	1,200人
食生活改善推進員が活動している校区数			-	*103校区	130校区
小学校給食の残滓の割合(主食を含む)			-	2.6%	2%
中学校給食の残滓の割合(主食を含む)			-	14.3%	10%
バランスのよい食事を取る事を心がけている高校生の割合			-	*63.6%	80%
福岡市の農林水産業を守り育てるべきと思う市民の割合			68.4%	70.4%	80%
学校給食への市内産農水産物利用割合(重量ベース)	米		3.5%	16.6%	20%
	野菜		9.9%	9.7%	15%
	水産物		0品目	1品目	2品目
食に対して「安心」「どちらかといえば安心」を感じる市民の割合			-	*46.4%	50%

*22年度数値

 :新たに追加した項目

 :一部文言に変更がある項目

 :新たな目標値を設定した項目